

2024年度 関東支部行事報告

同志社大学商学部父母会
関東支部長 杉原惣一

10月19日(土)に2年ぶりの支部行事を開催いたしました。今年は「新島襄生誕の地を訪問し、お点前体験を通じて京都に思いを馳せませんか?」という企画を立てました。参加者は5名でしたが、楽しい時間を過ごせましたと好評でした。

➤ 新島襄生誕地

神保町にある学士会館に生誕碑があります。

同志社大学の創立者として知られる新島襄先生は、上野(群馬)安中藩三万石、板倉伊予守の家臣の子として藩上屋敷(現在の神田錦町、学士会館付近)で生まれました。長じて藩士となり蘭学を修めましたが、元治元年(1864)脱藩し密航し米国に渡りました。米国で洗礼を受け、アーモスト大学を卒業しました。明治維新の後、岩倉具視遣外使節に随行し、各国の教育制度を調査しました。帰国後、京都を拠点に伝道活動に励み、明治8年(1875)年同志社英学校、同10年(1877)年同志社女学校を創立しました。引き続き大学設立を目指し尽力中に明治23年(1890)にその生涯を閉じました。例年2月12日の生誕日には、生誕地近郊の学士会館で生誕祭りが行われています。



➤ お点前体験

日本文化体験_庵an東京にてお点前を体験いたしました。簡単なレクチャーの後、各自でお抹茶を点ててお抹茶を楽しみました。和三盆のお干菓子付きでした!



以上